

会 議 録

会議の名称		第 10 回（仮称）中根・金田台地区小学校開校準備委員会		
開催日時		令和 7 年 8 月 7 日（木） 開会 16：30 閉会 18：00		
開催場所		栗原交流センター ホール		
事務局（担当課）		教育局 学務課		
出席者	委員	渡辺 オリエ、岡部 智恵、大畠 ひろ美、荒巻 翔(代理)、 飯塚 ちはる、中里 香織、雨宮 怜、関 美智子、 山田 智久、桜井 聡史、君和田 裕之、飯塚 真由美、 中原 卓治、沼野 武		
	事務局	学務課課長 森田 信道、学務課課長補佐 望月 ひろみ 学務課係長 大友 博幸、学務課主任 篠原 周平		
公開・非公開の別		☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開	傍聴者数	0 人
非公開の場合はその理由				
議題		1 体操服の選定について 2 通学路点検について		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開 会 2 議 事 体操服について （１）体操服の選定について 3 その他 （１）通学路点検について 4 閉 会			

< 審議内容 >

1 開会

事務局：ただ今から第 10 回（仮称）中根金田台地区小学校開校準備委員会を開催いたします。議事に入ります前にお願いをいたします。本日の委員会は、AI により議事の文字起こしを自動で行うシステムを使用しております。このため、大変お手数ですが、御発言の際は、マイクを御使用くださいますようお願いいたします。

それでは、これより議事に入りたいと思います。議事の進行につきましては、委員長にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

委員長：それでは、会議の進行をさせていただきます。

本日は傍聴の方はいらっしゃいますか。

事務局：おりません。

委員長：承知いたしました。

それでは議事に入りたいと思います。

本日の議事は、体操服の選定について、また、その他として通学路点検についてです。

本日は会場の予約が 19 時までとなっておりますので、終了時間は 18 時を目指して会議を進めていきます。

まず始めに、配付している資料について、事務局に説明をいただきたいと思います。

事務局：事務局です。資料 1 は体操服のアンケート結果です。

1 枚目が保護者のアンケート結果です。

デザイン選択の設問では回答が全体で 266 件あり、PLAN 1 が 103 件、PLAN2 が 78 件、PLAN3 が 85 件でした。

体操服に校章を付けるかどうかの設問につきましては、ジャージのみ付けるが 11 件、T シャツのみ付けるが 50 件、どちらも付けるが 127 件、どちらも付けないが 78 件でした。

それぞれの設問で新設校の通学区域にお住まいの方の回答を分けて記載してありますので参考までにご確認ください。

つづきまして 2 枚目は児童のアンケート結果です。

3 学校全体で 889 件の回答があり、PLAN 1 が 255 件、PLAN2 が 387 件、PLAN3 が 247 件でした。

児童の回答につきましては得票率が、PLAN2 が 43%、PLAN1 が 29%、PLAN3 が 28%と票差がついているため新設校の学区にお住まいかどうか、別途に集計はしておりません。

2 枚目の下段が保護者と児童を合わせた数字になっております。

全体が 1155 件で、PLAN1 が 358 件、PLAN2 が 465 件、PLAN3 が 332 件でした。

3 枚目につきましては、保護者の校章の有無の項目につきまして、選んだ体操服毎の回答をまとめております。

PLAN1、PLAN 2 を選んだ方は「ジャージと T シャツのどちらも付ける」の回答を多く選んでおり、PLAN 3 を選んだ方は「ジャージと T シャツのどちらにも付けない」を多く選んでいる結果になっております。

続きまして資料 2 は今回のアンケートで扱った 3 点の画像になります。今回、現物の用意がございませんので、デザインの確認はこちらでお願いいたします。以上の資料を基に体操服のデザイン、校章の有無について協議、決定していただければと思います。

事務局からは以上です。

委員長：ありがとうございます。

それではアンケート結果を基に体操服のデザインと校章の有無を決めていき

いと思います。

まず体操服のデザインを決めたいと思いますがアンケート結果について御意見、御質問はありますでしょうか。

委員：アンケート結果が皆さんの意見の結果ではありますので、それに合わせて、子どもたちが選んだものなので、アンケート結果に準じたものでいいのかなと思います。

委員：結果で考えると PLAN2 になるのかなと思います。

保護者の意見は PLAN1 になっていますが、なるべく子どもの意見に沿った方がよいなと思っていますので、結果の PLAN2 でいいと思います。

委員：私もアンケートの結果を最優先にして決めていいと思います。

委員：8 月中が最終決定という事をメーカーさんも言っていたので、再度アンケートを取るっていうのもできないですし、児童は 2 番が一番多くて、保護者の方も大差ないので、アンケート結果で決めるというのが一番シンプルなのかなと思いますのでこの結果でいいんじゃないかなと思います。

委員長：では今、御意見を頂戴しましたので、子どもたちと保護者の方の御意見の一番多いところで、PLAN2 の決定でよろしいですか。

はい、ありがとうございます。

では続いて体操服の校章をつけるかどうかというところなんですけども、全体の数字をご覧いただくと、「どちらにもつける」というものが 47.7% で一番高くなっています。

デザインごとの得票数で見ると PLAN1、PLAN2 が「どちらにもつける」が高く、

PLAN3 が「どちらにもつけない」が多くなっております。

こちらにつきましてはどうでしょうか。

結果を見ると、このままもめない結果なのかなと思いますけど。

どちらにもつけるというのはTシャツと上着にということですよ。

ということで、「どちらにもつける」ということでよろしいでしょうか。

では、アンケート結果を基に決まりましたので、子どもたち、保護者にはご納得はいただけるのではないかなと思います。ありがとうございました。

では体操服の選定は以上でよろしいですか。

事務局：はい、御質問等なければ体操服については以上です。

委員長：はい、ありがとうございます。

では通学路についてということで先日学務課から通学路点検ということで依頼がありました。

現時点での委員の皆様の疑問点や不明な点があればお伺いしたいです。

委員：今、流星台の方の通学路の地区委員を含めて決めているところです。

流星台は今、登校班で通っていますので、それを引き継いだ形で班を変えるかもしれないんですけど、登校班で通うということを前提として聞いているんですけども、そもそもそれでいいのかというのがありまして、でもそれがないとスタート地点が決まらないので。

でも4月1日からさくら小学校がスタートするとなった時に、今決めているものが4月1日にすぐ変わってしまう可能性もあるのかなという中で決めているんですが、これいいんでしょうかというところをお伺いしたいんです。

あと今ルートを1つに絞らないといけいいのか、何本かここを通る可能性がありますということで出していいのか。

どれぐらい詳細なものを出すべきなのかというところをお伺いしたいです。

委員：流星台は登校班で行く方向で動いているんですけど、それをどのタイミングで決めていいのか、4月1日以降でなければ決められないのか、どこまでをどのタイミングで決めていいのか、登校班だけじゃないんですけどふわっとしているんですね。

さくら小として4月1日じゃなくて、もっと早めの段階で決めるというか、動けたらいいのかなと思います。

地区単位で決めたらいいのかとかも、ふわふわしているので。

事務局：登校班については、登校班で登校していいかを最終的に決めるのは4月1日以降のさくら小開校を待つということになるんですが、学校側としてこういった申請について、この登校班はだめですよってということにはならないという認識なんですね。

であれば、現段階での保護者さんたちが想定した登校班のままでいけるというイメージで進めていただいて問題ないと思います。

一つ目の御質問についてはこの回答でよろしいですか。

委員：登校班で行ってもいいということなんですが、それは流星台だけの話で、流星台は登校班で行くけれども、他の地区はそうはしないとか、いろんな可能性があると思うんですけども、そこまでは私たちもわからないので、というところが疑問なんです。

そういうふうに細かく対応していただけるものなのかとか。登校班で行かない子もいていいのかとか。それをどこまで考えるべきなんでしょうか。

登校班で行かない子たち。例えばお父さんと一緒に行きますと言った子たちについては道を把握することができないので、あくまでも登校班単位ではこの道

を使いますという事でやっているんですが、いいんでしょうか。

委員：ちょっと整理すると、私の認識ではこの間いただいたメールだと、原則、新設校が開設されて、個人単位か地区単位かで通学路について申請をする。

減多にだめとは言われないうんですけど、その申請について、通学路がないとか、個人で行く方は個人で申請する。

登校班での通学路があって、個人で行きますという申請も可能ということで大丈夫ですか。

それはあくまでも4月以降に出すので、仮の段階で決めておいて現段階では今の学校に出しておくべきなんですか。それは必要ないんでしょうか。

地区で勝手に決めておいて4月になったらやってくださいみたいな感じですか。

事務局：みどりの南小学校の時の話になるんですが、途中の段階ではどう登校するかは何も言っていなくて、あくまで保護者の方には危険箇所だけあげてもらっていただけでした。

その上で対応できないような危険箇所があれば、そこは通らないようにしてくださいということを、学校さんを通じて保護者さんに伝えていたという流れでした。

委員：じゃあ年度内は通学路点検の結果を基に、地区なのか個人なのかは自由にそれぞれ考えておいてもらって、4月になったらそれぞれ申請を出すみたいな感じですかね。中学校は通学路があるんですよね。自分はこの通学路を通りますってあるんですけど、小学校も同じように出すようなイメージですか。

事務局：今おっしゃっていただいた内容を聞いて考えておりますが、学校さん

の方では事前に把握しておいた方が良くことだったりとか、最終的に4月1日に引き継ぎも含めてだと思いうんですけど、そういったところまでできるのかというところなんですけど、それぞれ新設校の引継ぎの中でやれるものなのかというのが、事務局としても事務的なところがあるかと思いうんですがそういったところはいかがでしょうか。

実際の新設校、開始の4月になってからというのは話の流れとしてお子様方が実際に行く学校に通学路はここを通りますというのを学校さんの方で最終的に把握するというのは間違いない話だと事務局も認識しているんですが、それ以前の部分で、今の3校の方でなにか保護者さんとなにかやりとりをするというのは実態としてできそうなのかというのと、やった方が良く、やるべきということはあるのか、私も学校の中のことだとわかっていないこともありますのでお聞きしたいなと思いました。

委員長：学校としては、通学路はここを通るであろうと言うのを保護者に考えてもらっているところなので、ここは危険なのでっていうようなやりとりはしていけると思います。

ただ、事前にあまりかっちり決めてしまうと保護者の希望とそぐわないことも出てしまうので、最終決定は4月開校してからになると思います。

ですので、3月までのやりとりをしている中で学校として、このあたりはやっぱり危険ですよとか、車の量が多いですというのは情報として相談していければなと私は考えております。

委員：3月までの段階で通学路を開校準備委員さんの保護者を中心に実際に歩いてみて、どこが危なかったなどをだしてもらって行って、正式に決まる流れなのかなとは思いうんです。

ただ心配なのが、登校班で登校するのか、それとも個人で登校するのかという

のは、開校を待たずにこの場で話し合っ、準備委員会でこういうことにしましたということでイニシアチブをとれば、決定できるのかなと思います。

あともう 1 つ。どっちでも良いという選択肢なんですけど、個人で行くのか、登校班で行くのか、どっちでも良いという選択肢が必要なのかどうかもここで話し合ってもうそれで決めていいのかなというふうに思います。

それで開校した時にはこうなっているので、しばらくはこれでやりますというふうにしておかないと、正式決定が 4 月なので決められませんかになってしまうと、いろんなことで物事が進まないのかなという心配はしています。

委員：まず今考えられるのは子どもたちが安全安心に登校できるかたちというのを考えたい。

例えば怪我をしているとか、どうしても遠距離で歩けないとか、そういったお子さんもいらっしゃると思うので、そういったお子さんに関しては事前に地域の方で把握していきながら、個別に対応するっていうのを、必ず地域の方々が全部把握したうえでまず 4 月登校できる形は作っておくっていうのが私はいいいのかなと思います。

そのあと、今お話のあった通り実際に登校してみて、その形がベストかどうかっていうのは当然それぞれあると思うので、それはそれ以降の正式決定っていう形になるのか。

現段階でこういう形でいきますっていうところだけ作っておくといいかなと個人的には考えます。以上です。

委員長：ありがとうございます。

中々この委員さんだけで決めるのは難しいのかなと思いますので、各地区にお願いをするっていう部分が出てくるのかなというふうに私は考えています。

例えばですけど、春風台のように本当にドアトゥードアで行けるところだった

らば、同じぐらいの時間帯にお子さんを出すっていうことで、通学班は必要ないっていう御意見もあると思うんです。

かといって栗原小学校の学区である桜の西とか東の辺りは道が狭い、交通量が多いところもあるので、できれば通学班があったほうが、お子さんたちが安全に行けますかねっていうことはお伝えすることができるかと思うんです。

ただ、最終的に判断するのは各家庭であって、やっぱりその同じ時間帯にみんなと同じように出せばいいんじゃないっていうので、お子さんの安全を確保するっていう1つの考え方だと思うので、その辺りはちょっと中々この場では決めづらいのかなと思います。

ちょっと今の話から、それについて委員さん方の御意見を頂戴できればと思います。

委員：今お話しいただいたように地区によって事情が全然違うんですね。

学校まで近くて逆にどこに集まればいいんだっていうところもあるし、遠いのでどうにかして登校班で行こうっていうところもあるんです。そこはやっぱり地区によるのかなと思います。

ただ、地区委員をしていて思うのが、地区委員だけで地区をでまとめるのってすごく大変なんです。

特にさくら小学校って地区の人数がとても多いと思うんです。

春風台は多すぎて北と南で分けているんですけど、おそらく将来的にはそういうふうになると思うので、地区の中でもブロックで分けておくのが必要なぐらい人数が多いと思うんです。

その人数に対してこうしましょうって言っても、うちはこうします、親がついてきますとかいう方がゼロではないんじゃないかなっていうところもあるんです。

そういうものに対して、多分、今のお話を聞いていると、学校から一律で絶対

に登校班で来てくださいますとは言えないと思うんですね。

そうなったときに地区委員が個別に状況を把握して登校班を組むというのはかなり大変だと思うので、通学路点検のフィードバックを早くして、地区委員さんが動ける状況を早く作ってあげるのと、あとそれを学校側としても3月までについては、地区委員のフォローを学校にもしていただいて、ここで大まかな共通認識だけをもっておいて、地区でこういうふうにやってください。

それで、こういうときは相談してくださいみたいなフォロー体制があった方がよいんじゃないかなと思います。

早めにやって学校とか私たち委員にできることがあったらフォローしていけばいいんじゃないかなと思います。

決めるのが4月以降からとなっても7日くらいから通い始めるので、ある程度は3月までには決めなければいけないこともあると思うので、通学路点検も早めにやってフィードバックも早めに貰って、地区委員と学校に相談して3月までのおおまかな目途をつけるというところで、いいんじゃないかなと思うんですけど、地区委員さんに丸投げというのは、さすがにちょっと厳しいと思います。栗原小学校については誰が行くのかっていうのがあって、栗原地区については学校を選べるので地区委員さんは多分、どの人が残って、どの人がさくら小学校に行ってしまうところからの把握になるし、その中でも遠いから送るとか、いろんな事情が出てくると思うんですね。

ですので、ここは早めにある程度目途をつけて決めていけばいいんじゃないかなと思います。

通学路点検はいつまでにやります。いつまでにフィードバックをしますっていう予定はきているので、ここまでに各学校で地区委員さんにアナウンスをして、こういうふうに集約してもらおうとか、そういう目途は、各小学校共通でやっていく。

地区委員さんみたいな代表者がいるのであれば、その方にちょっとご協力いた

だいて、こちらがフォローに入りながらやっていくのはどうかなと思います。

委員長：やっぱり各学校、各地区によって事情が変わってくると思います。
他にはどうでしょうか。

委員：前に学区内の方には通知が来るみたいなことを伺っていたと思うんですがそれはいつぐらいに通知がくるんですか。学区外申請についてみたいな。

事務局：実際の就学手続きをするものについては11月末頃です。

委員：それが来てからでないとさくらの森も選べるので、まだ決まっていない方もいらっしゃるし、11月にそれが届いて、皆さんがどう判断されるか聞いてからでないと地区委員の方も動けないのかなと思います。

地区委員も今の方をお願いするのか、新しく地区委員を設けてやるのかというのもここが決まらないと動けないのかなと思います。

委員長：ありがとうございます。お願いします。

委員：今あったように、地区委員の方を例年12月くらいには来年度の方を話し合って決めていくという形をとっていたので、来年度の地区委員の方を誰に決めるかっていうところも、もうそろそろちょっと話をしていく時期なのかなと地区ではそう思っております。

なので、来年度のことをやはり決めるとなると来年度の地区委員さんを誰に引き受けてもらうかという話もあると思いますので、そこも考えるとやっぱりいろいろ決めていくことも、早め早めに決めていただくと地区としても助かると思います。

委員長：いろいろ考えることがあって、新しい地区委員さんを決めること、ただ、就学通知の時期もあわせて考えると、なかなかそれも難しいのかなって思うので、やっぱり今の段階では仮で決めていくしかないと思うんです。

だけどさっきお話があった通学路点検をいつまでにという、ある程度の目途はとりあえず立てておいたほうがいいのかと思うんですが事務局さんはいかがですか。

事務局：事務局です。

今、各学校を通して通学路点検をお願いしているところです。

皆様におっしゃっていただいたようにもしかしたら通学路が決まっていないということもありますので、通うであろう何方向かの仮の通学路も含めてお出しただいて問題ございません。

8月中に挙げていただいたものを学校さんから学務課にいただき、それをまとめて整理した後、市の担当課であったり、県や警察に連絡していくということになります。

お願い自体はもうできるだけ早く対応していきたいんですが、それぞれからの回答につきましてはどこまで返せるか分かりませんが、感触的なところみたいな回答は10月半ば頃にきます。

9月半ばに依頼を出して、そこからある程度、一か月は見たいかなということになります。

ですので、早めていったとしても9月に学校から情報をいただきます。

その後取りまとめて依頼をだして、10月中に回答をもらいます。早くて10月末、概ねのイメージですが、回答が、各所からありましたというのを皆さんにお伝えできるとすると10月末、11月頭くらいなのかなと思います。

委員長：10月末から11月にフィードバックを受ける。

ただ11月末に就学通知が配布されて、それについて保護者さんたちが市の方にお返事をするということも考えると、4月のスタートの時点で、ある程度通学班が決まっていて、登校した方が安心というか子供たちの安全を守るためには必要な地区もあると思うんです。

だから、その期限が決まっているので、12月ぐらいにはどなたがどちらの学校にっていうようなことは大体確定しますか。

それが明らかになれば地区委員さんも、次年度の通学班をというふうに動けると思うんですね。

事務局：学区外申請の締め切りが12月19日ですので、新1年生もちろんその時点で出していない方もいらっしゃいますが、こういった回答が来ていますということは逐次私たちの方でまとめたものを連携できればとは思っております。

おおむね12月19日の翌週ぐらいに一度お知らせできるようには致します。

委員長：そうすると冬休みに入る前くらいってことですよね。

多分、例年だとその時期にはもう次の年度の通学班って決まっていますか。

委員：いや、決まっていないです。

登校班は新1年生が決まらないと作れないんです。

栗原小に関してはなんですけど、2月の新入生説明会で、来てくださった方に地区を確認して、地区委員に登校班としての情報を渡していいですかっていう同意書を学校でもらうんですね。

その情報を各地区委員さんに渡してもらいます。

直前まで登校班の予定は組んでいますけど、でも1年生の人数と、その住む場

所によって、その集合場所をどこにするか、1年生を満遍なく置きたいので、あまり偏らせたくないの、新1年生の住所と人数が把握できないと最終的には決まらないんです。

なので、2月の新入学説明会から急いで2月末までの3週間で急いで登校班を作って出していました。

さくら小学校の新入学説明会はどうするのかわからないんですが、各学校で説明会をやるんですかね。

春風台は公式アカウントを作って、それを説明会で登録してもらって、いち早く情報が得られるように説明会の時に配っているんですね。

なので、もうとにかく人数が多いんですけど、原則として栗原小学校に関しては、そんな感じでやる予定です。

だから、結構最終の確定は新1年生が決まってからになるので本当にぎりぎりです。

集合場所も1ヶ所じゃないので、遠回りにならないようにとかを1年生優先で考えるのでぎりぎりでやっていました。

委員長：ありがとうございます。

12月から1月の段階で次の年度の地区委員さんが動いてくださって次の年度の通学班の検討はされると思うんですね。

最終的に、2月もしくは1月末の保護者説明会を経た上で、最終決定っていうのが、どの学校さんも多分流れ的には同じなのかなと思います。

それを考えると先ほど事務局さんがおっしゃっていただいたように10月末から11月にかけての通学路点検のフィードバックというのは適当な時期なのかなと思うんですが、皆様はいかがですか。

委員：栄小学校の方は就学時健康診断の時に新1年生の保護者に許可をいただ

いて、氏名、住所、電話番号等をいただいて地区委員さんに渡していました。
ですので、今年度もその様に、早めに説明会で情報をいただいて、準備を進めていく想定でした。

残る方については 11 月の就学通知をいただいてから学務課に渡す前にどちらに行くってことが読み取れるのでこちらで把握できるのではとは思っています。

学区外に関しては学務課が決めることですが、おおまかには就学通知の方で把握できるかなと思います。

委員：栗原小学校については先ほどあったように新入学説明会の時に情報を得ているのでできれば就学時健診の時にももらえるといいのかな。

委員：全員来るとは限らないと思います。就学時健診って日程の都合が合わないとか他の小学校で受けてもいいんですよ。

委員：そうすると説明会までに地区委員さんに情報を渡しておいて学校とも連携して新 1 年生を入れるだけぐらいの状態にしておいて、2 月下旬から 3 月には決定していくという流れになると思います。

委員長：はい、ありがとうございます。

委員：九重小は保護者説明会の時に地区ごとに登校班を振り分けてしまうんですね。

新入学説明会で情報をもらうんですよ。

九重小学校は就学時健診の時にどこの地区かっていう情報をもらっておりまして、保護者説明会はすでに地区に分けて説明しているので、他の学校さんの状

況を聞くとそれよりも遅くなるのかなと思うので、現在、流星台の方では通学路について話しているんですが、学校の方が全然違うので、登校班の班編成も全て仮で動いている状況なんですね。

さくら小に行くっていう人はどこの集合場所がいいですかっていうのを聞いていて。

なので、今のお話を伺っていると間に合わせるためにはかなり前もって仮の状況を作っておかないといけないのかなと流星台は考えています。

1 年生がどこにいるのか把握するのが本当に大変で、すごい人数がいるし、4 年生以上が今の学校に残りたいですっていうことを言い始めて、登校班が組めるのかってことすら怪しいところもあるので、地区としては今のスケジュールよりも早く動いて、12 月 19 日が学区外の締め切りというところでしたので、一度そこで、地区委地区委員長さんと話をして確定していくのかなと思います。

委員長：今のお話を聞くと、栄小学校も九重小学校も把握する時期が早いんですね、栗原小学校よりも。

就学時健診でもうすでに情報をいただいているということ。

委員：もし他の就学時健診に行ってしまった方はどうするんですか。

委員：そこで自分の学校名を書くんだと思います。

それで集まってきているのではと思います。

委員：じゃあ他のところ行ったときはそこから集めてくるんですか。

委員：そうですね。

大体情報は入ってくるので、この子は流星台ですよっていう情報だけはお伝え

しています。

委員：それは同意書はとらないんでしょうか。

委員：とってやっています。

他の地区で受けたとしても、他の学校にコンタクトをとれますので、学校に来て頂いたり、郵送したりして本人の確認は取っております。

委員長：栗原小学校の場合は就学時健診の時だと迷われている方が多いかもしれません。11月12日なので。

栗原小学校に関しては例年通りの方が良いのかなと思いました。

こちらにいらっしゃる委員の皆様には保護者の方から御質問がいくかもしれないので、この場で通学路に関して、もしくは通学班に関して確認しておきたいことがあれば伺いしますが、いかがでしょうか。

委員：栄小学校の地区は今の地区だと登校班はなしでそれぞれ通う方がいいのではと思います。

今の登校班の集合場所とさくら小学校の西門までの距離がほぼ変わらないので登校班自体がそもそも必要ないかもしれないです。

今は登校班の集合場所に渡るところで旗当番をやっているんです。

それも去年から始まったんですが、始まるときにもそこが必要かどうか。

皆さんにアンケートをとってやっていたんですが、ちょっと他の地区とはまた違うと思うんですね。

そういうものを、アンケートを皆さんにとっていいものなのか。地区ごとで進めていいものなのか。

ちょっとそれをお聞きしたいなと思います。

委員：地区の委員さんたちにおねがいしているところが大きくて、地区ごとにアンケートをとっているのかどうかを把握していない状態です。

地区がたくさんありますので、その地区によって登校班を決めている状況なので、全部は把握しておりませんがアンケート等で情報を集めている地区なんかもあります。

委員長：よろしいですか。

とりあえず今日のところは通学路に関してはこれでまとめてしまってよろしいでしょうか。

では事務局さんにお返しします。

事務局：ありがとうございます。

通学路に関しまして1つお伝えすることがございまして、さくら小学校の春風台の北に抜けていく十字路なんですけど、一番メインの通りと言いますか、そこに信号機が設置される予定であるということが警察さんの方から連絡をいただいております。

委員長：もう1回場所をお願いします。

事務局：さくらの森に行く途中の通りと言いますか。

委員長：わかりました。

事務局：実際それがどのような種類の信号機かまでは調整中になりますけど、信号機が設置されますと言う所まではお話して問題ないとのことですので、質

問された際には答えていただいて大丈夫です。

4月までに設置が完了しますかということについてはもちろんそれに向けて努力していただいておりますが、100%はいと言えないところでもあります。

その他、通学路に関してメールなりでご連絡いただければと思います。

委員：学区外申請を出して、さくら小学校に通わずに、栄小に通う場合、今は登校班で歩いているんですけど、栄小学校に来年度から通う場合は、それぞれ個人で送迎することになるのか、登校班は組めなくなってしまうのか。

新5、6年生で、結構残りたいっていうことを聞くことが多いんですけど、その高学年だけで今まで歩いていた道を歩くことは、もう不可能になるんでしょうか。

委員長：基本的に学区外は保護者さんの送迎でお子さんの安全を確保していただくというのが一般的なところなのでそこは、できればお願いしたいところなんですけど、ただ今回栗原小学校でもやっぱり栗原小学校に残りたいっていうお子さんも出てくると思うんです。

そうなった場合に、柔軟に対応していただけるっていうことで、御回答はいただいているんですよね。

事務局：これまでも学校を分離新設した際には、今まで通っていた学校に通いたいという方はいらっしゃいました。

これまで通学路として歩いていたお子さんですので、その方たちが歩いて行きますということであれば、今まで通り徒歩での通学も認められていたと思いますので、さくら小学校開校の際もその考え方でいいのかなと考えております。

これまでの新設校ができた際に、元の学校に残りたいですという相談を受けるんですが、基本的に新設校を理由とした学区外申請は新6年生で、今いる学校

で卒業したいですという方については認めるという基準です。

新 6 年生より下のお子様につきましては基本的には新しい学区に従った指定校に行ってくださいというかたちになっております。

もちろん、様々な理由で元の学校に残りたいというかたもいらっしゃいますが、どちらも選べますよという形なのは新 6 年生ということでした。

栗原小学校については小規模特認校になりますので、市内全域から来ていいですという仕組みになっているため、現在の栗原小学校に在籍している方については小学校選べるというかたちで、栗原小学校の方にはお伝えしております。

今回、栗原小学校と九重小学校、栄小学校については学年で残れるかというところが変わってきてしまうので情報提供としてお伝えしました。

委員：通学路とはちょっと離れてしまう話になるんですけども、学童がさくら小学校にないということで、学童がないから栄小学校に行くっていう声もあるんですけども、やはり学童はないということでしょうか。

事務局：新設校の放課後につきましてはこども部の方で放課後アフタースクールという事業を新設校の方で実施することになっておりまして、そちらは沼崎小学校で先行して実施している内容なんですけども、保護者の勤務に関わらず全員利用できる区分と 5 時以降につきましては学童と同じように保護者さんがその時間に勤めていますという証明を出してもらう。今までと同じなんですけども、そういう区分があります。

そういった事業が学校の中を使ってやるというふうにお聞きしております。

委員：学童の建物はないけれども、アフタースクールという認識で預けられるってことですね。

これってかなり違ってくると思います。

委員：これってこの間回ってきませんでしたか。

栗原小学校はスクリレで回ってきました。

委員：何でそういう大事な情報が一斉に流れないんですか。

知ってる地区がある、知らない地区があるで、そんな重要な情報が断片的に流れるってのはどういうことなのでしょう。

これは学校も知らないですよ。

事務局：そうですね。

アフタースクール事業につきましてはこども部の方で6月議会にかけまして、そちらの方で予算と条例の方が決まったとお聞きしております。

今回はすいません、栗原小学校と栄小学校、九重小学校とで情報に差が出てしまったというのは、先日、栗原小学校に対して、どちらの学校に行きますかというアンケート調査を行いまして、その中で来年度以降の栗原小学校での取り組みやさくら小学校の情報もないと選べませんということでしたのでお伝えしたところです。

もちろん今回まとめた内容につきましては栄小学校、九重小学校にもお伝えする準備を進めていたところなんですけども、アンケートが先行しておりましたので、情報の伝達時期がずれてしまったということにつきましては申し訳ございませんでした。

委員：そうすると、はっきり伝わってないところにも、こういう条件でさくら小学校の児童が決まります。栄小学校も九重小も学校もこういうかたちで決まっています。という、はっきりしたものを保護者にも通知したいですし、学校側も把握していないと保護者の悩みに対してある程度でも答えられることが

できないと思うんですね。

そこははっきりさせていただけると助かります。

事務局：ちょうど昨日、栗原小学校にもお出しできたところですので、2校にもお出ししたいと思います。

委員長：そろそろ終わりのお時間なので、よろしいですか事務局さん。

その他何かございますでしょうか。

事務局：委員長、議事の進行ありがとうございました。

体操服につきましては今回の委員会で決定した事項をトンボさんの方に連携いたします。

次回以降の開校準備委員会につきましては、通学路点検結果を集計して、関係各所に連携したのち、対応状況が出そろってからになるので、11月ごろになる予定です。

開催時期が決定しましたらメールにてお知らせいたします。

また、その間に保護者組織など開校準備委員会として協議すべきこと等がございましたらご連絡いただければ学務課から開催の呼びかけをいたしますのでよろしくお願いします。

最後に何か御質問等ございますでしょうか。

委員長：校歌の進捗ってどうなっているのかなって気になっています。

事務局：前に委員の方から御紹介いただいた方については契約までは完了しておりませんが、お引き受けいただけるという事で連絡は取れております。

実際に契約が完了しましたとか、校歌を作るので児童にアンケートとりますと

なったらまた、お知らせしようとは考えております。

委員長：ありがとうございます。

事務局：その他御質問はございますでしょうか。

御質問がないようですので、こちらで第 10 回開校準備委員会を終了いたします。

ありがとうございました。

閉会